

【シラバスⅡ】令和8年度 評価規準

教科名 公民科		科目名 政治・経済		
時期・単元	内容のまとめ	知識・技能	思考・判断・表現等	主体的に学習に取り組む態度
4月～5月	現代日本の政治のあり方	<p>○政治と法の意義と機能，基本的人権の保障と法の支配，権利と義務との関係，議会制民主主義，地方自治について，現実社会の諸事象を通して理解を深めている。</p> <p>○現代日本の政治・経済に関する諸資料から，課題の解決に向けて考察，構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し，読み取る技能を身に付けている。</p>	<p>○民主政治の本質を基に，日本国憲法と現代政治の在り方との関連について 多面的・多角的に考察し，表現している。</p> <p>○政党政治や選挙などの観点から，望ましい政治の在り方及び主権者としての政治参加の在り方について多面的・多角的に考察，構想し，表現している。</p>	<p>○現実社会の諸課題について主体的に追究して，学習上の課題を意欲的に 解決しようとする態度や，よりよい社会の実現のために，多面的・多角的に考察，構想したことを社会生活に生かそうとしている。</p>
6月～10月	現代の国際政治 現代の国際経済	<p>○国際社会の変遷，人権，国家主権，領土などに関する国際法の意義，国際連合をはじめとする国際機構の役割，我が国の安全保障と防衛，国際貢献について，現実社会の諸事象を通して理解を深めている。</p> <p>○貿易の現状と意義，為替相場の変動，国民経済と国際収支，国際協調の必要性や国際経済機関の役割について，現実社会の諸事象を通して理解を深めている。○現代の国際政治・経済に関する諸資料から，課題の解決に向けて考察，構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し，読み取る技能を身に付けている。</p>	<p>○国際社会の特質や国際紛争の諸要因を基に，国際法の果たす役割について 多面的・多角的に考察し，表現している。</p> <p>○国際平和と人類の福祉に寄与する日本の役割について多面的・多角的に考察，構想し，表現している。</p> <p>○相互依存関係が深まる国際経済の特質について多面的・多角的に考察し，表現している。</p> <p>○国際経済において果たすことが求められる日本の役割について多面的・多角的に考察，構想し，表現している。</p>	<p>○現実社会の諸課題について主体的に追究して，学習上の課題を意欲的に 解決しようとする態度や，よりよい社会の実現のために，多面的・多角的に考察，構想したことを社会生活に生かそうとしている。</p>
11月～12月	現代日本の諸課題	<p>○少子高齢社会における社会保障の充実・安定化，地域社会の自立と政府，多様な働き方・生き方を可能にする社会，産業構造の変化と起業，食料の安定供給の確保と持続可能な農業構造の実現，などの諸課題について，「公共」で身に付けた選択・判断の手掛かりとなる考え方などを基に，政治及び経済の基本的な概念や理論などの理解の上で立って，多面的・多角的に考察できる。</p>	<p>○現代社会の諸課題において，課題の解決に向けて政治と経済とを関連させて多面的・多角的に考察，構想し，よりよい社会の在り方 についての自分の考えを表現している。</p>	
1月～2月	入試実践対策	<p>これまで身に着けた知識や概念を活用することができる。</p>	<p>これまで身に着けた知識や概念を活用し，適切に表現できる。</p>	
2月～3月	家庭研修			
主な評価方法		定期考査 100%	定期考査 100% (文系のみミニテスト10%) 定期考査 90%	行動観察 100% *出席態度、グループ・ディスカッションや新聞発表、ディベートなどへの取り組み
その他				